

里山大地自然学校2022年4月定例プログラムのご案内



筍は、速い時には、一日に1m以上伸びると言われています。
驚きの生長力、生命力ですね。

先日の「筍掘り」では、子どもたちが掘ってすぐ、五種類の料理へと調理されました。
新鮮な筍の美味しさは、付度無しの二歳児たちが証明してくれました。

以降も発生、生長が続いていますので、美味しい料理は勿論、今回は、この生命力にも注目しつつ、筍を楽しみたいと思います。

端午の節句のお菓子「あく巻き」は、「竹のように、すくすく育ちますように！」の願いをこめて作ることにしましょう。

これは、鹿児島県の伝統的保存食、郷土料理で、もち米を竹皮に包んで蒸したものの。
きな粉と黒砂糖などで頂くお菓子は、うぐいす餅のような食感、癖になる味です。

「誰でもできる！筍工作」、「あつと驚く竹の作戦」などオリジナルプログラムも。

自然農入門は、岩野さん（佐那河内自然農塾主宰）を迎えて、春の種播き、植え付けをします。

子どもも参加できる、やさしい講座です。

日時：4月24日（日）10時～15時30分頃まで。

*活動のイメージ（これまでの記録から構成）



ジャグリング



自然農入門



あく巻き



筍掘り



筍掘り



筍でも！



季節の花



枝の「ドラゴン」



水遊び



皮を剥いて



茹でて



刻んで



ご飯だよ！



ご飯だよ！